

平成29年度 事業計画

公益財団法人前橋観光コンベンション協会

I. コンベンション事業

予算額 37,644,000 円

コンベンション主催者となる大学や企業、コンベンション関係団体等から情報を収集、分析し、これらの情報を活用して商談会や説明会、トレードショー等において誘致活動を行うとともに、コンベンションの主催者に対して財政的援助等の支援を行うことによりコンベンション誘致の推進を図る事業

(1) 誘致支援事業

大規模コンベンションのみならず中小規模のコンベンションを誘致するため、下記事業を実施する。

① 「トレードショー（展示会・見本市）等出展」事業

JCCB（日本コンGRESSコンベンションビューロー）主催の「国際ミーティング・エキスポ（IME2017）」への出展

*主な出展予定

・「第27回国際ミーティング・エキスポ」（予定：H30.2.28-3.1）

・「第22回7都市情報懇談会」（予定：H30.1.25）

② 「キーパーソン（開催地決定権者）視察受入」事業

各種学会等のキーパーソンを直接前橋へ招請し、主要コンベンション施設のPR等を実施

「7都市情報交換会」開催（予定：H30.3. 2日間（未定））

ブロックの異なる7都市（旭川、秋田、前橋、岐阜、姫路、松山、鹿児島）によるコンベンション誘致情報交換会を開催

③ 「誘致訪問」事業

首都圏を中心に学会等の事務局を個別訪問しセールス活動を実施

プレコンベンション視察及びコンベンション参加者へのPR活動を実施

④ 「コンベンション誘致促進助成金交付」事業

市内でのコンベンション開催を促進することを目的に、誘致活動の一環として、大会運営費の一部を助成金として交付する。

⑤ 「開催サポート」事業

コンベンション開催支援活動として、コンGRESSバック、各種パンフレット等の提供。また、前橋市内で開催される当協会が支援するコンベンションへ、「前橋の天然水 アカギノメグミ」の提供や、前橋市内でチャーターするバスに対し補助を行う。

デジタル通信機器を利用し、コンベンション参加者に直接地域の観光情報を発信するシステムの調査・研究を行う。

また、前橋開催のコンベンションプログラム等への歓迎広告を掲載する。

⑥「歓迎」事業

前橋市内で開催される当協会が支援するコンベンションについて、来訪者を歓迎するとともに市民によるホスピタリティの醸成をはかるためＪＲ前橋駅前周辺へ歓迎フラッグ及び、駅構内への横断幕の設置や、デジタルサイネージでの歓迎メッセージ表示を行う。

(2)企画調査事業

前橋におけるコンベンション開催スケジュール等の調査、報告及びＪＣＣＢ（日本コンgresコンベンションビューロー）等との連携を推進する。

- ①コンベンション開催スケジュールの調査、報告
- ②ＪＣＣＢ総会、部会等への参加

(3)人材育成啓発事業

前橋市内開催のコンベンション事業を支える関連業界と情報交換等を行い、育成・啓発を図り、受入環境の整備を実施する。

①受入業界情報交換

来橋者に直結する施設・ホテル・観光関係者との意見交換等の実施

②職員参加研修

職員の資質向上のための各種研修会への参加、他団体等への派遣

③その他

コンベンション受入関連業界との事業共催、協賛の実施

Ⅱ．広報宣伝事業

予算額 59,439,000 円

前橋市及びその周辺地域の新たな観光資源の発掘プロジェクト等に対する助成や観光事業、フィルムコミッション事業等の推進により観光資源の造成を図り、観光プロモーション、観光キャンペーンの実施や各種の観光PR事業を行うとともに、前橋市、群馬県、近隣市町村、観光協会等と連携して広域観光の推進を図ることにより、観光客の誘致に取り組む事業

1. 観光資源の造成

(1)フィルム・コミッション事業

- ①映画、テレビ番組、コマーシャルフィルム等の撮影支援
 - ・フィルム・コミッション相談窓口での撮影相談対応
 - ・関係機関への活動内容周知及び協力要請など
 - ・撮影サポーター登録及び活動
- ②映画、テレビ番組、コマーシャルフィルム等の撮影の誘致
 - ・ホームページでのサービス内容及び撮影地情報提供
 - ・特定非営利活動法人ジャパン・フィルム・コミッションへの加盟による「前橋フィルム・コミッション」の周知及びロケーション情報提供
- ③映像文化啓発、映像教育事業、
 - ・事業内容をホームページ等で紹介(市民、地元マスコミ、制作会社向け)
 - ・活動報告パネル展等の映像文化啓発事業の実施
 - ・市民向けの啓発活動(「それいけ！前橋出前講座」など)
- ④撮影支援情報収集
 - ・撮影活動のために必要な各種情報の収集
 - ・特定非営利活動法人ジャパン・フィルム・コミッション研修等への参加。

(2) 新たな観光資源開発のための旅行事業

地域発信型のまち歩きツアーに関する講習会など、既存ガイド団体等と連携し、前橋の魅力溢れる旅行商品の開発を行う。

- ・観光講演会 秋頃予定

2. 観光PR事業

(1) 観光展・キャンペーンの実施・参加

①観光キャンペーン・プロモーション事業

- ・ググっとぐんま観光宣伝キャンペーンへの参加(同協議会主催／7～9月)
- ・群馬県観光物産国際協会主催、上里サービスエリア観光展(夏、秋)
- ・観光展への参加(県及び県協会、日本観光振興協会主催／首都圏にて年2回)
- ・ツーリズムエキスポ2017への参加(群馬県ブースへ参加／9月)

②宣伝用ノベルティの作成・配付

- ・前橋の魅力発信のための各種キャンペーンやプロモーション用のオリジナルノベルティを作成(または購入)し、活用する。

(2) 観光キャラバン・マスコミ説明会の実施

①首都圏等のマスコミ・旅行会社等への情報発信及び取材受入等

- ・県主催「サロン・ド・G」への参加
- ・前橋市「サロン・ド・G」の実施(8月)

- ・「10 県合同旅行マスコミ向け記者発表」の活用（毎月第 3 火曜日/随時）
- ②キャンペーンレディを活用したマスコミキャラバンの実施

(3) 観光資源の広報宣伝

前橋の宣伝・イメージアップ、魅力発信のために各種媒体を通して積極的な宣伝活動・情報発信を行う。

①観光誘致ポスター（J R 及び東武線）の作成・掲出

- ・観光誘致ポスター J R 東日本 3 路線に掲出
- ・初市まつり J R 東日本 3 路線に掲出
- ・赤城南面千本桜 J R 東日本 3 路線および東武線に掲出

②着地型観光マップの作成・設置

観光案内所や前橋市内のホテル・旅館などで観光案内に活用する着地型マップ等の作成及び設置。

- ・前橋観光情報誌（新規）
- ・前橋まるごとマップ（継続）
- ・レンタサイクル案内マップ（継続）
- ・百名山赤城山マップ（継続）

③テレビ、新聞、雑誌等への情報提供並びにタイアップ、広告の掲出

（主な広告掲出予定先）

- ・旬刊旅行新聞関東特集（旅行新聞新社/3 万 2 千部）夏 1 回
- ・リビング埼玉（埼玉サンケイリビング新聞/20 万部）秋、春 各 1 回
- ・旅の手帖（交通新聞社/15 万部）秋 1 回
- ・J R 東日本「ちいさな旅」（J R 東日本企画/11 万 6 千部）1 回 ほか

④WEB を活用した広報宣伝及びプロモーション事業

- ・ホームページコンテンツの充実

問い合わせやアクセス件数の多いコンテンツページの拡充を図る。

現地取材、写真撮影などを改めて行い、魅力的かつわかりやすいページ作成を行う。

平成 29 年度重点コンテンツは以下の 4 項目

- ア 朔太郎記念館、臨江閣、物産館などリニューアル施設の広報
- イ 歴史施設情報の充実（総社・粕川歴史資料館、はにわ館、古墳、城など）
- ウ 萩原朔太郎（月に吠える 100 周年）関連事業
- エ 旅行会社、メディア向けページ
- ・ホームページアクセスデータによる観光需要者の傾向分析、ページリニューアルの検討
- ・観光、コンベンション振興を目的とした広報活動用の写真貸出サイトの充実（フォトライブラリー）

- ・ Facebook 等による情報発信及びプロモーション
- ⑤前橋駅イーサイト内デジタルサイネージ、前橋駅等の電光掲示板、ライブカメラを活用した観光情報発信
- ⑥キャンペーンレディ事業
 - ・ キャンペーンレディ「赤城姫・淵名姫」の派遣、管理運営事業

(4) 旅行業者等の招請、視察受入等について

- ①マスコミ等の招請事業 9月上旬予定
- ②雑誌社や旅行エージェントへの、観光情報や写真素材の提供(随時)
- ③旅行会社への企画提供・誘客促進
 - ・ JR、はとバス、東武鉄道等の旅行会社に対し、各種ツアーの企画を提案し前橋への誘客促進を図る。
- ④旅行会社とタイアップしたバスツアーの実施
- ⑤旅行会社商談会への参加
 - ・ クラブツーリズム商談会 (6月)
 - ・ 県主催商談会 (2月) その他

3. 観光団体・施設等との連携推進

(1) 他団体と連携した広域観光の推進

- ①両毛線沿線のほほん連絡協議会事業
 - ・ 両毛線沿線5市、JR東日本高崎支社、群馬県と連携し、両毛線沿線地域のプロモーションを行う。
- ②ググっとぐんま観光宣伝推進協議会事業
 - ・ ググっとぐんまキャンペーン(10月～12月 県・JR等と共同開催)
前年に引き続き継続的に素材の磨き上げや観光宣伝・プロモーションを行う。
2017年度のキャンペーン(4～6月予定)準備(鉄道関連ツアー造成の営業、広報物など)
- ③観光客宿泊促進のためのマーケティング事業(市内宿泊施設と連携)
 - ・ 前橋に泊まって当てようキャンペーン(8月中旬～11月末)
- ④インバウンド啓発事業
 - ・ 旅館ホテル、観光施設、物販店等の団体客の受入についての啓発事業の実施
 - ・ 多言語ユニバーサル情報発信ツールの活用(パンフレットデータ化)
 - ・ 窓口での外国語対話アプリの活用

4. 観光案内所の運営

(1) 観光案内所の運営

前橋駅観光案内所（前橋駅構内）を運営し、前橋市内のタイムリーな観光情報を提供することにより、国内外の観光客の利便性を向上させる。

※ J N T O 認定外国人観光案内所 カテゴリー1

5. 自転車の貸出

(1) レンタサイクル事業（J R 前橋駅西口自転車駐車場）

観光客の誘致が期待できる事業として、前橋市への来訪客に自転車を廉価で貸し出す事業。市街地に点在する観光名所の周遊を可能にし、車での周遊では知ることの難しい前橋の魅力発見機会の創出、来訪者の利便性の向上に繋がる取り組みとして実施する。

Ⅲ. 観光振興事業

予算額 47,461,000 円

前橋市及びその周辺地域に密接な係わりを持ち、観光客の誘致が期待できる各種のイベントを主催、共催するとともに、集客力が高く前橋市のイメージアップ等に貢献すると認められるイベントの主催者に対し財政的支援を行うことにより、前橋の魅力を国内外に発信する事業。

1. イベントの開催

(1) まつり行事、イベント等の実施及び助成

集客力が高く、観光客の誘致や都市イメージアップ等に貢献できるイベント等の運営、開催経費の一部負担などを行う。

ローズクィーンコンテスト（4月）

赤城南面千本桜まつり（4月1日～16日）

赤城山新緑&つつじウィーク（6月4日～25日）

七夕まつり（7月6日～9日）

赤城山夏祭り（8月5日）

前橋花火大会（8月12日）

前橋まつり（10月7日～8日）

初市まつり（1月9日）

ほか 計 23事業

2. イベントへの支援等

(1) 補助金の交付

市内で開催される各種まつり・イベント等、前橋の観光振興に寄与する事業へ補助金の交付を行う。

前橋八木節協会事業

前橋華龍太鼓振興協会事業

前橋文学館友の会事業等

ほか 計 8事業

(2) 観光振興のための二次交通支援、環境整備

まつり・イベント等の来訪者や観光客の利便性を高めるため、二次交通サポートとしてバスの運行補助を行う。

①二次交通事業（赤城南面千本桜「花めぐり号(千客万来補助事業)」等）イベント開催時期に、会場までのバスを安価で運行し、来訪客の利便性を高めることを目的として実施。

②イベントで使用する遊歩道等の安全管理（下草刈り等）

IV. 法人管理

予算額 21,084,000 円

その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 各種会議の開催

- ① 評議員会
- ② 理事会
- ③ 支部長会議
- ④ その他、評議員・役員に関すること

(2) 賛助会員

- ① 賛助会員加入促進
- ② その他

(3) その他本協会に必要なこと

- ① 経理業務
- ② 庶務業務
- ③ 事務所維持管理
- ④ インターネットを活用した広報及び情報提供
- ⑤ 会報発行
- ⑥ 職員研修の実施
- ⑦ その他